

砂漠化対処のまたまた温故知新

主催：日本沙漠学会 乾燥地農学分科会

日時：2019年12月5日(木)

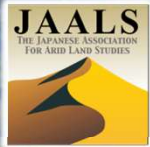
13:00～17:30(受付12:30～)

場所：東京大学農学部(弥生キャンパス)

フードサイエンス棟(旧4号館)

中島董一郎記念ホール

(URL:<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/campus/overview.html>)



[講演会次第]

12:30～ 受付

13:00～13:05 開会の辞
森尾貴広(日本沙漠学会副会長/筑波大学 教授)

13:05～13:50 沙漠化の現状
講師：石川 祐一
(乾燥地農学分科会会長/秋田県立大学 准教授)

13:50～14:35 フルボ酸等の高分子化合物の利用
講師：田中 賢治
(国土防災技術(株) 執行役員 緑環境事業部 部長)

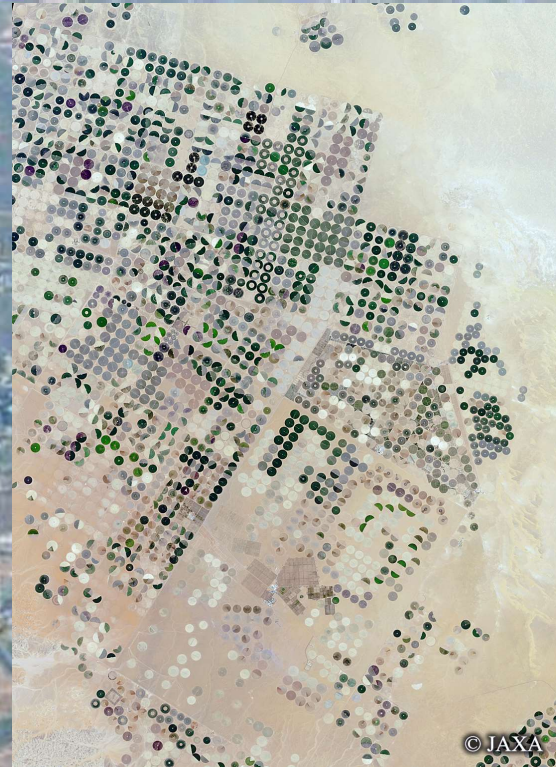
14:45～15:30 淡水化技術
講師：辻目 英正
(株)デザインウォーター 代表取締役 社長)

15:30～16:15 太陽光発電を利用したソーラーシェアリング
講師：飯田 哲也
(認定NPO法人環境エネルギー政策研究所 所長)

16:25～17:25 全体討論
モデレーター：押田敏雄
(乾燥地農学分科会幹事/麻布大学 名誉教授)

パネラー：石川祐一，田中賢治，辻目英正，飯田哲也

17:25～17:30 閉会の辞
平賀 義彦(乾燥地農学分科会副会長)



<写真上>

陸域観測技術衛星「だいち」画像より
サウジアラビアの円形農場 D-1351
円の直径は1km、センターピボット方式の
スプリンクラー利用。深さ約1kmの地下水
が水源で、栽培作物は主に家畜の飼料

参加費 無料(資料代1000円)

電子メールまたはFAXに、
①氏名、②TEL、③FAX、④E-mail、⑤所属を
ご記入の上、事務局宛にお送りください。
尚、当日の参加も可能です。

※ご提供いただいた個人情報はこの講演会の準備・運営のみに使用させていただきます。

～申込先～

[事務局] (株)アースアンドヒューマンコーポ
レーション (担当：深井)

FAX: 018-872-1677

E-mail: owner-cadal@ijnet.or.jp

URL: <http://www.jaals.net/>



<背景の写真>

内蒙古自治区黄河上空カトウ平原付近
センターピボット方式スプリンクラーを
利用した巨大な円形農場
2016年5月撮影、西岡 哲(乾燥地農学分科会幹事)